

人権研修
入門資料

モモマルくん

考えよう!

～知りたくない、聞きたくないと思ってない?～

2



モモマルくん

北九州市人権の約束事運動
マスコットキャラクター

はじめに



「寝た子を起こすな」という言葉を聞いたことがありますか？

文字通り、「寝ている子どもをわざわざ起こして泣かせることはない」という意味ですが、転じて、

「何も知らない人にわざわざ教える必要はない」

「そっとしておけば自然に解決する」

という意味で使われることが多く、特に、同和問題を考える際に

多くの人が一度は思い至ることだと言われています。

「知らないままでいたら、差別することもない」

「勉強や研修をしなければ、知らない人が増えて、差別はいつかなくなるだろう」などです。

この考え方をどう思いますか？

本当に、「知らない」ままでいてもいいのでしょうか？

このマンガでは、モモマルくんと森の仲間たちとの関わり合いを通じて、

「寝た子を起こすな」という考えが、同和問題の解決の妨げになることを描いています。

同和問題とは？

「同和地区」「被差別部落」などと呼ばれる特定の地域の出身であることを理由に、結婚や就職等において不利な扱いや差別的言動を受けるという、日本固有の重大で深刻な人権問題であり、国民全体として解決すべき課題です。

モモマルくん
紹介

北九州市人権の約束事運動
マスコットキャラクター
モモマルくん

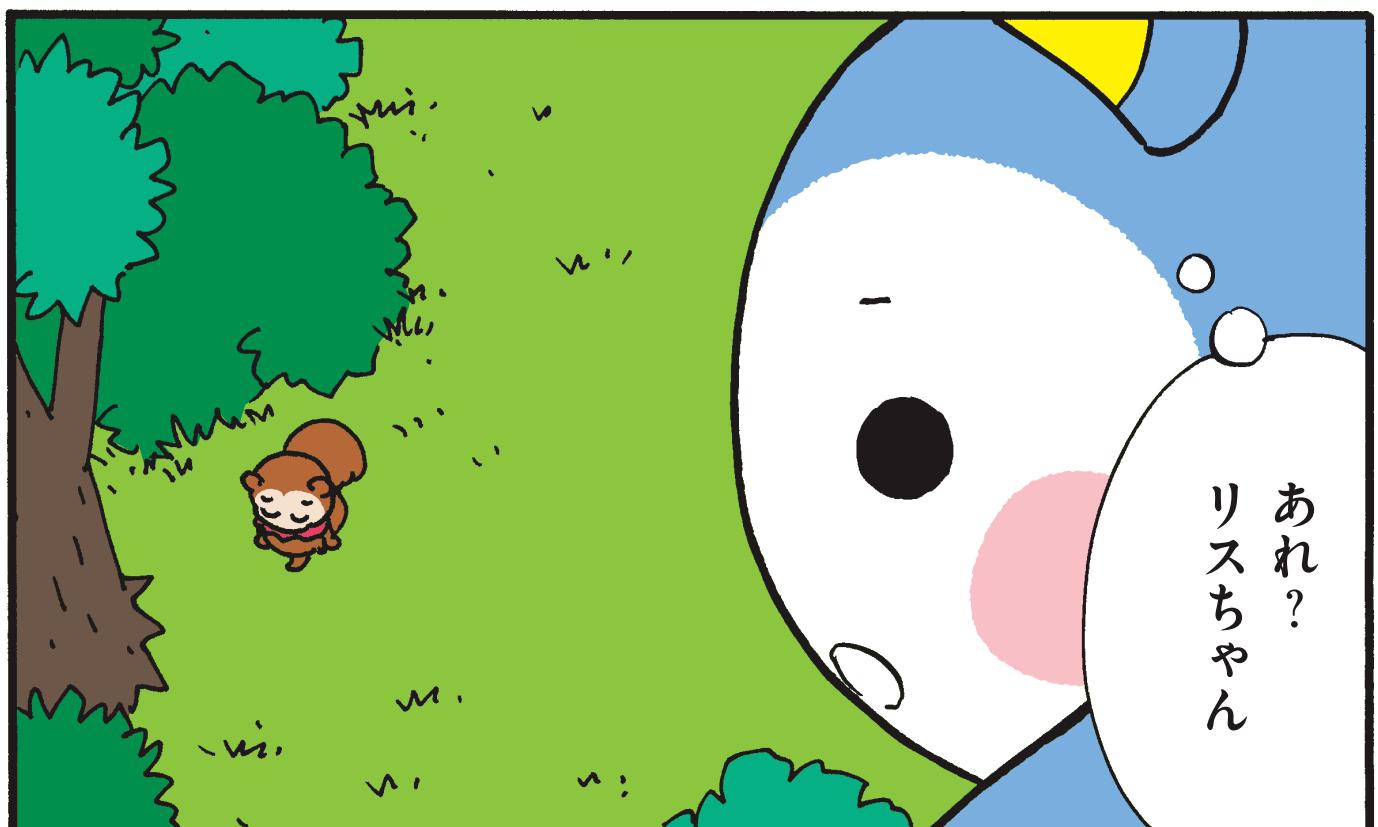


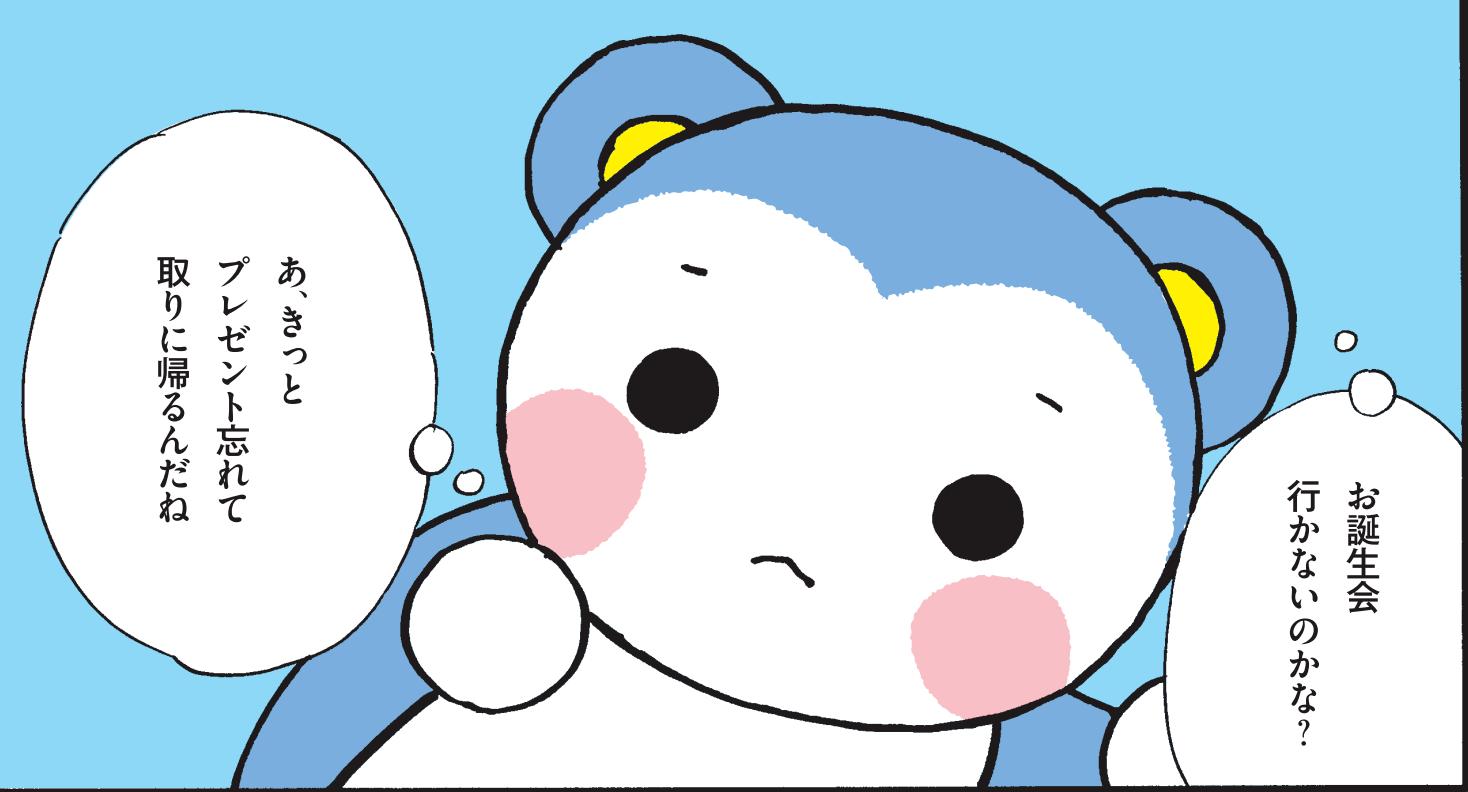
ぼくはモモマルくん。好奇心いっぱい、ともだちいっぱいの、モモンガの男の子だよ！（人間でいうと9才ぐらい？）北九州市をもっともっと温かい心に満ちたまちにするために、毎日市内を飛び回ってるんだ。チャームポイントは、しっぽのハート。人権の大切さを伝えたり、みんなといっしょに考えることがぼくのお仕事なんだよ！これからもよろしくね☆

モモマルくんと 森のながまたち

2



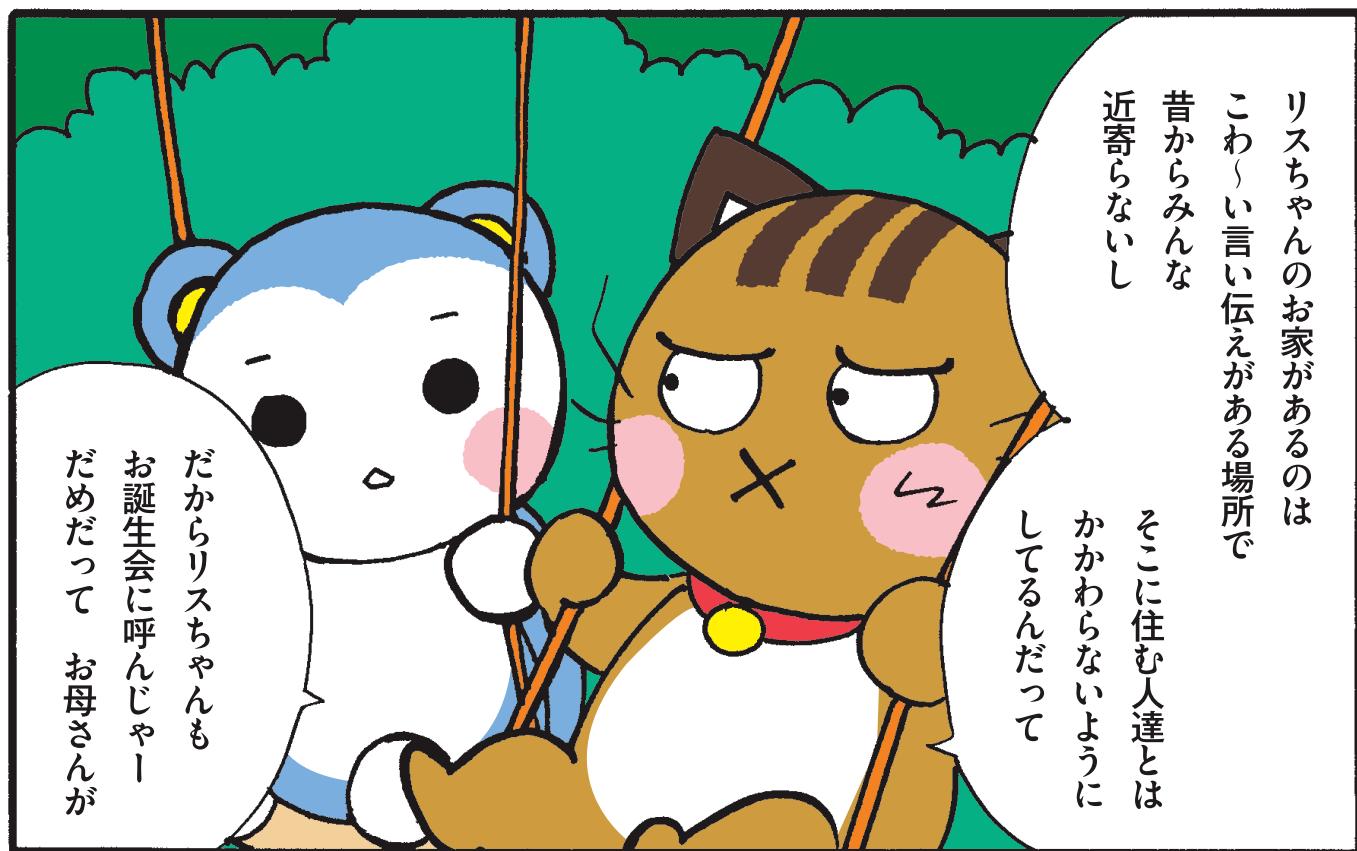
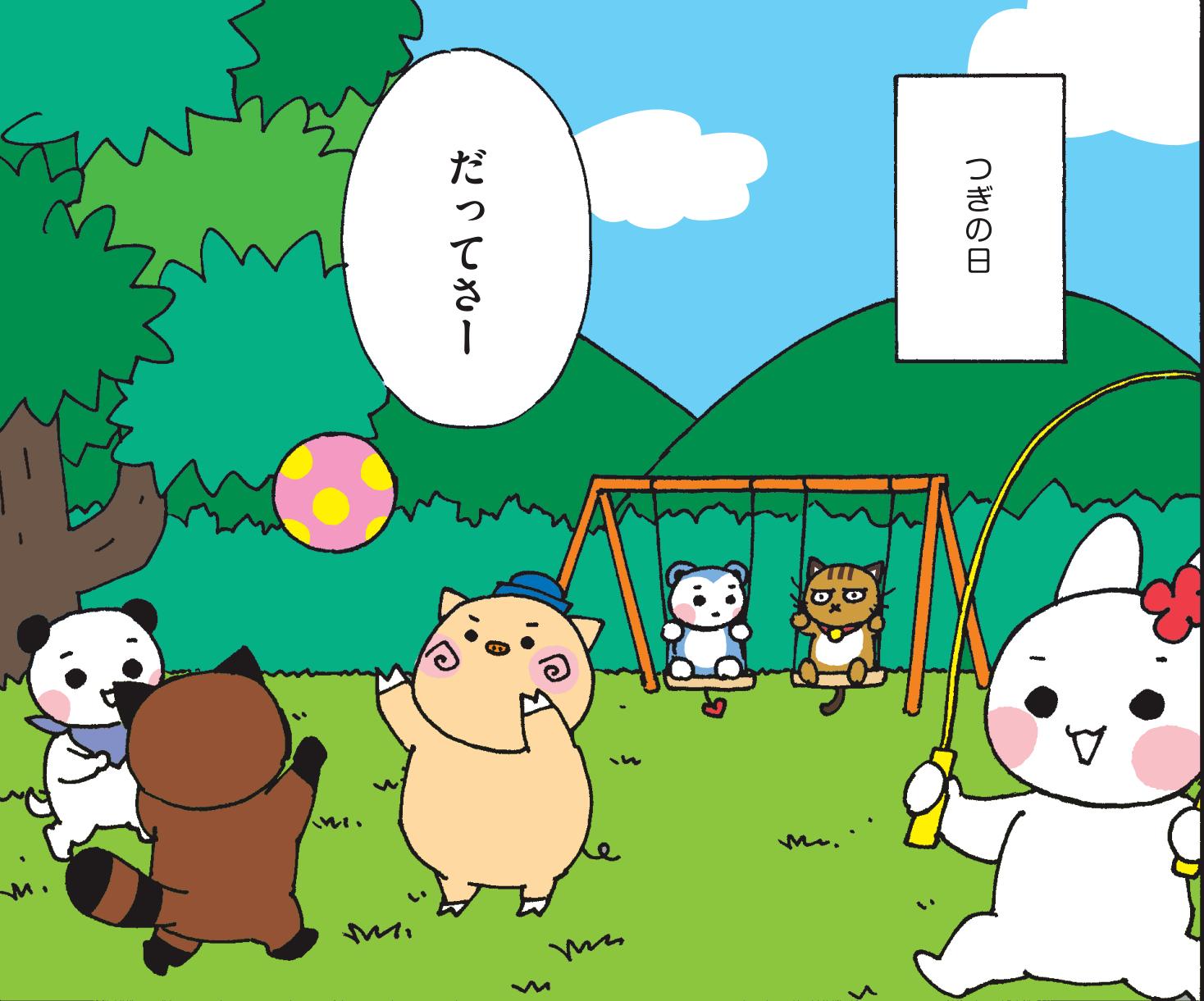




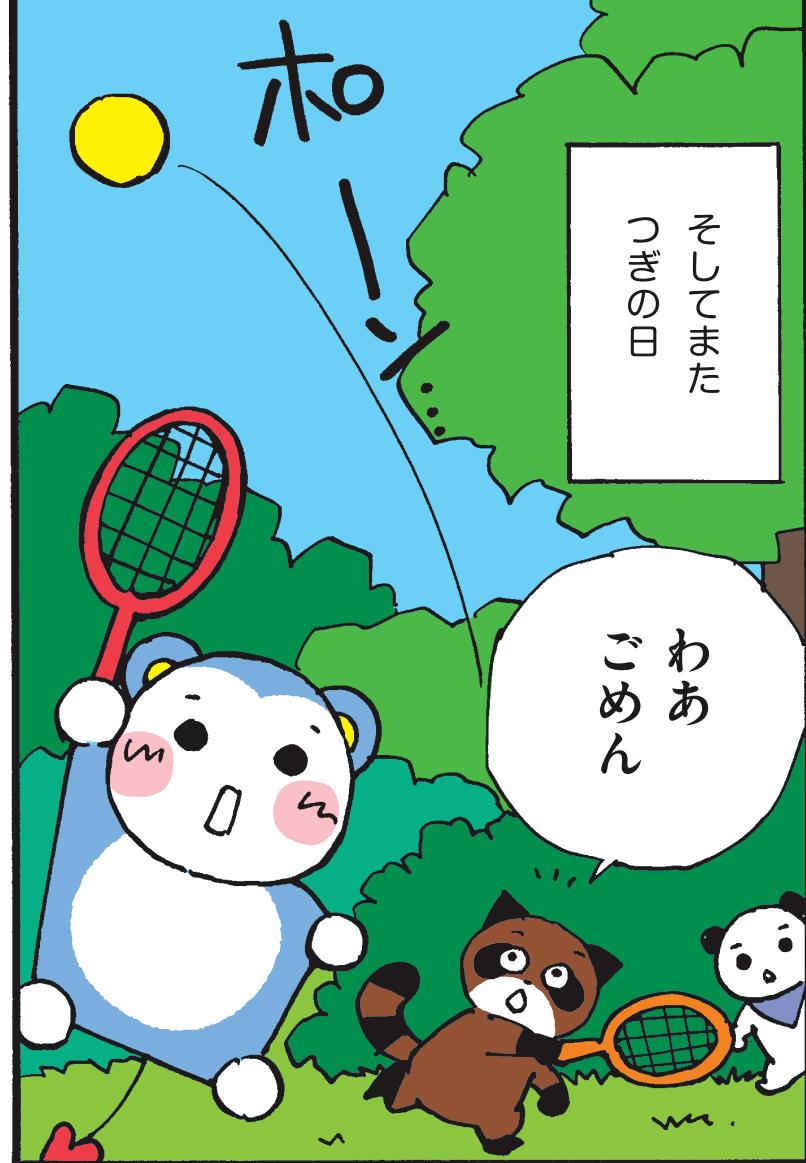
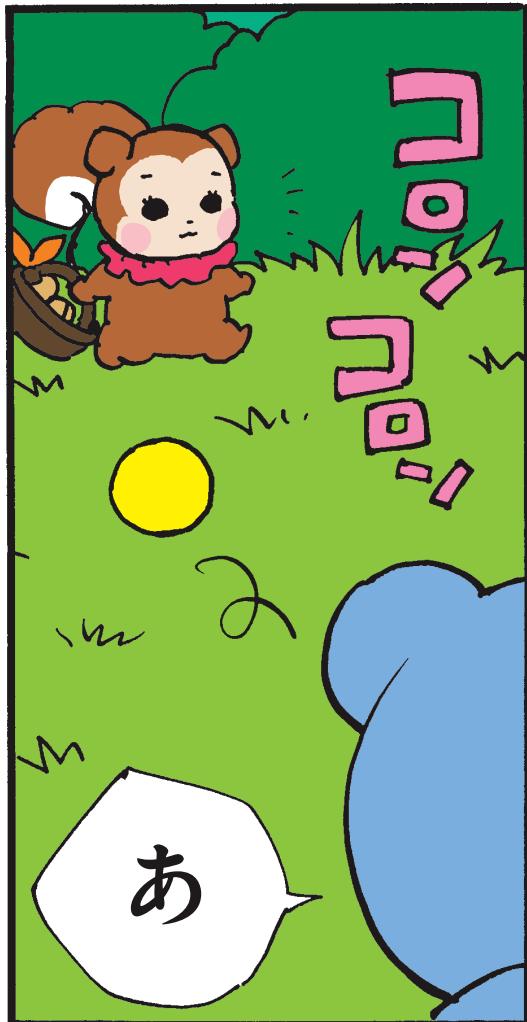


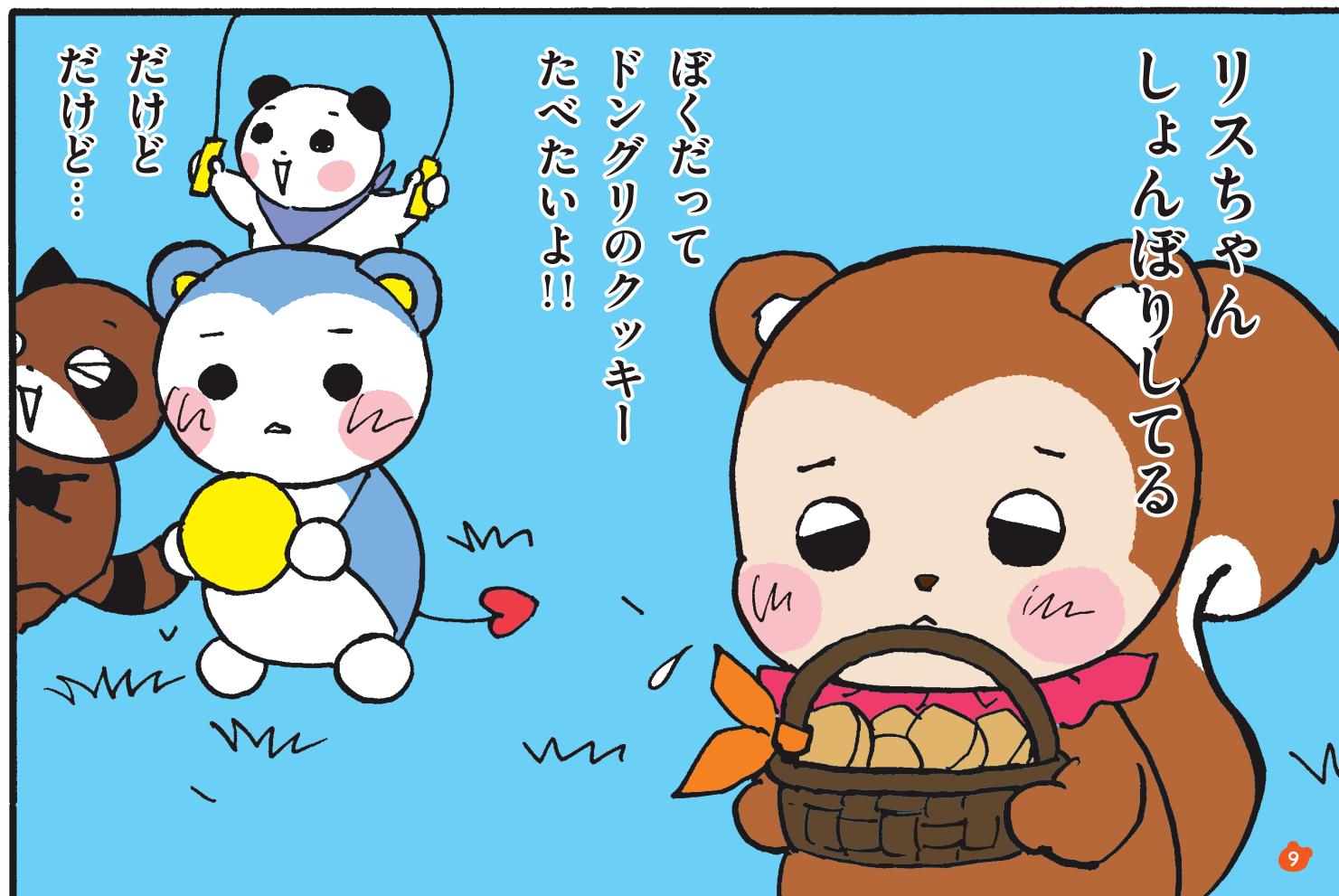
リスちゃんのこと
お誕生会に
呼んであげなかつたの…?!



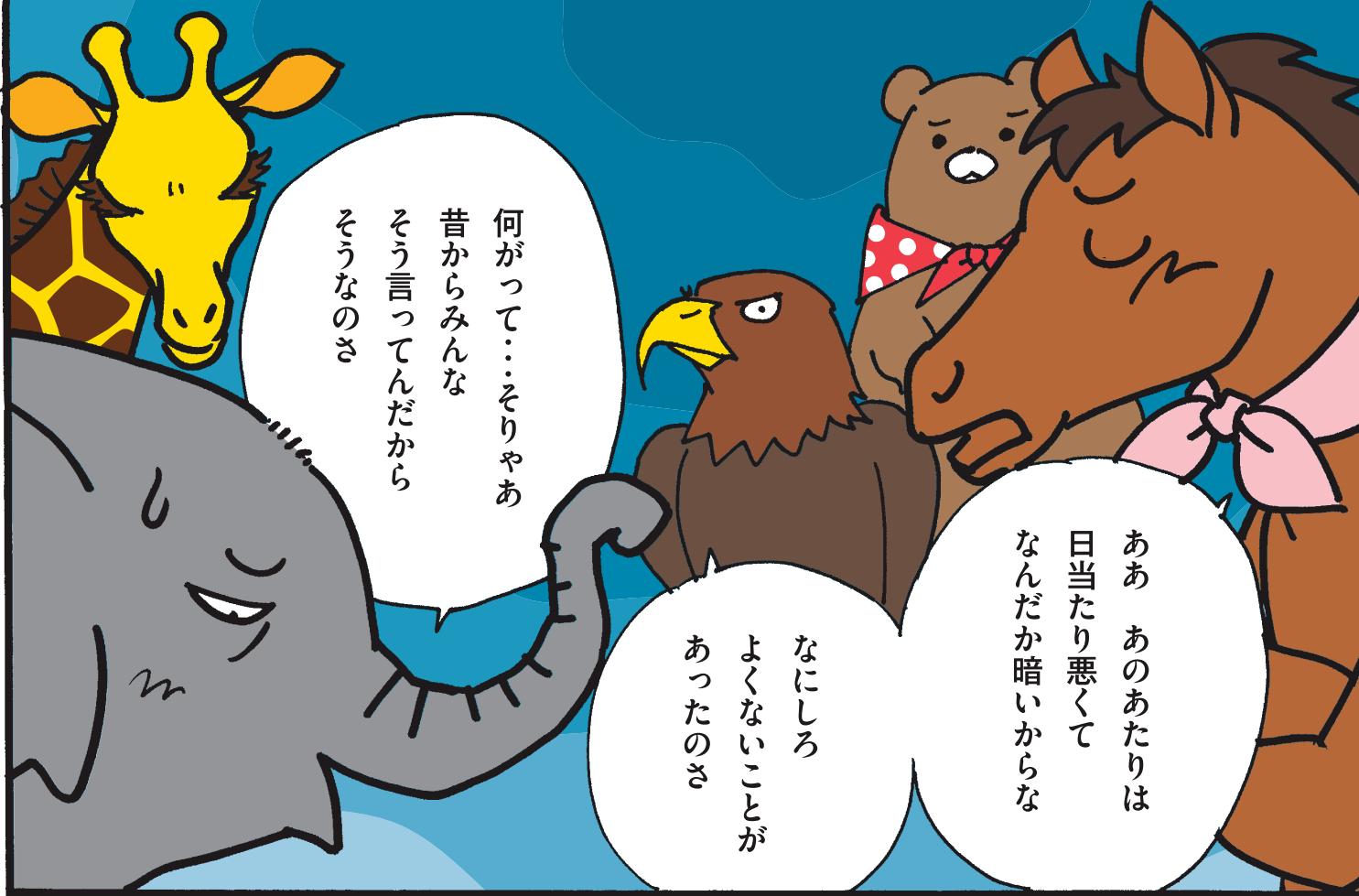


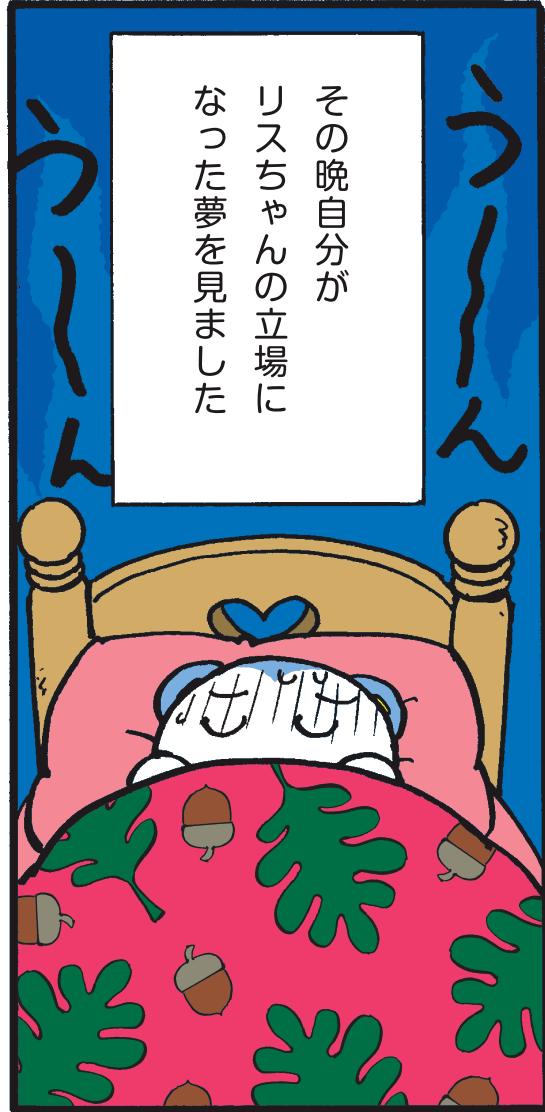








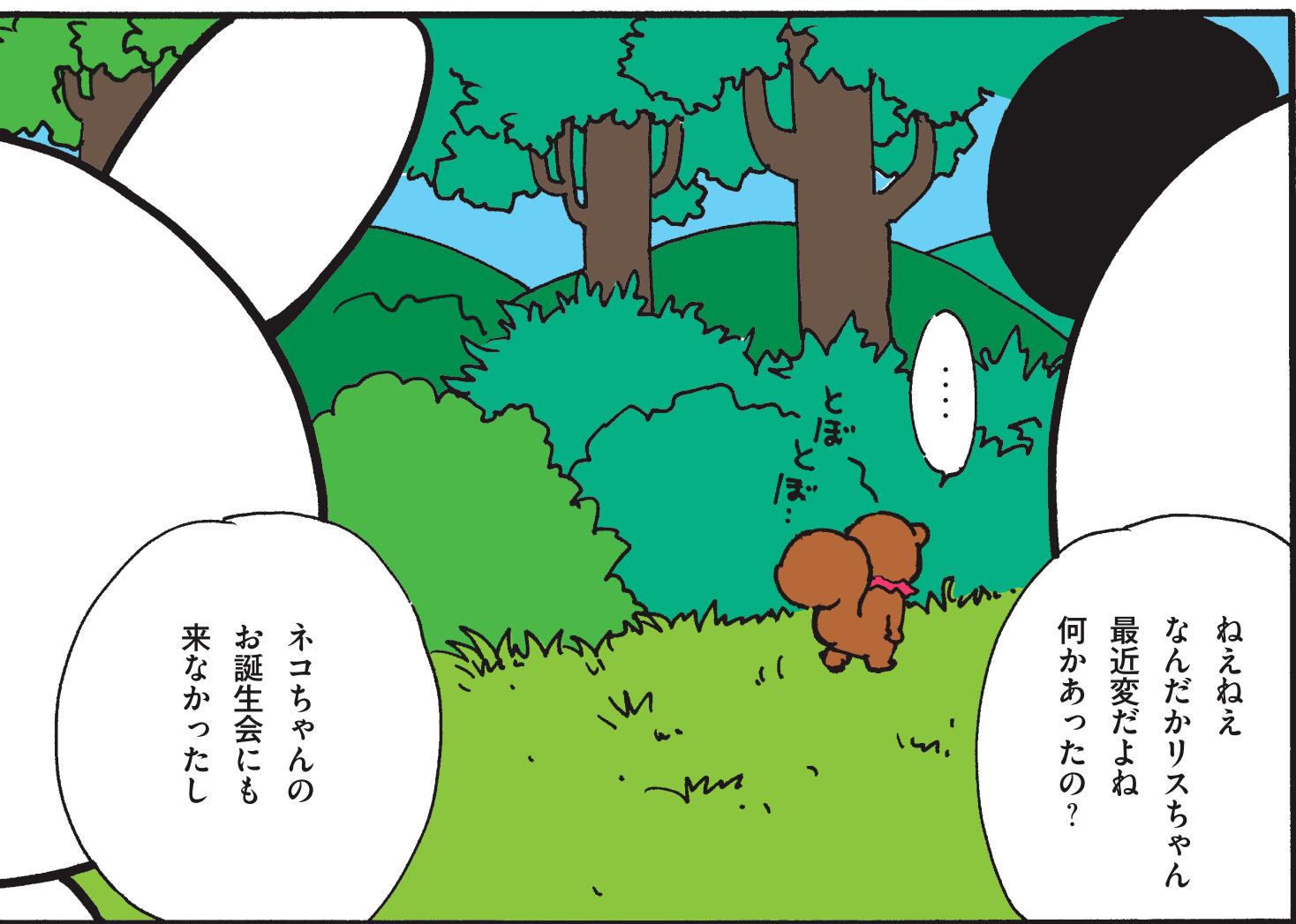
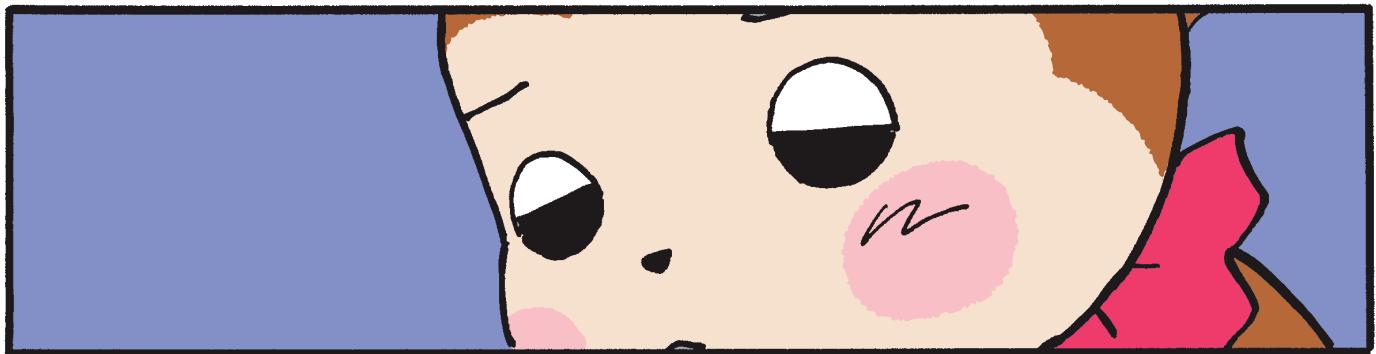




ぼく なんにも
悪いことしてないのに

でもなんで
かくさなきや
いけないの？





そう言わると
よけい知りたく
なるよー

なになに？
どうしたの？

モモマルくん
知ってるの？

なんで
お誕生会に
来なかつたん
だい？

もしかして
呼んであげなかつたの？

みんなもリスちゃんのこと
なんとなく仲間はずれに
するようになるかもしけない…

言い伝えの事を
知つてしまつたら

知らないままでも
いた方が
よかつたって
思つてたけど

ほんとに
そうなのかな



ぼくなんにも
悪いことしてないのに

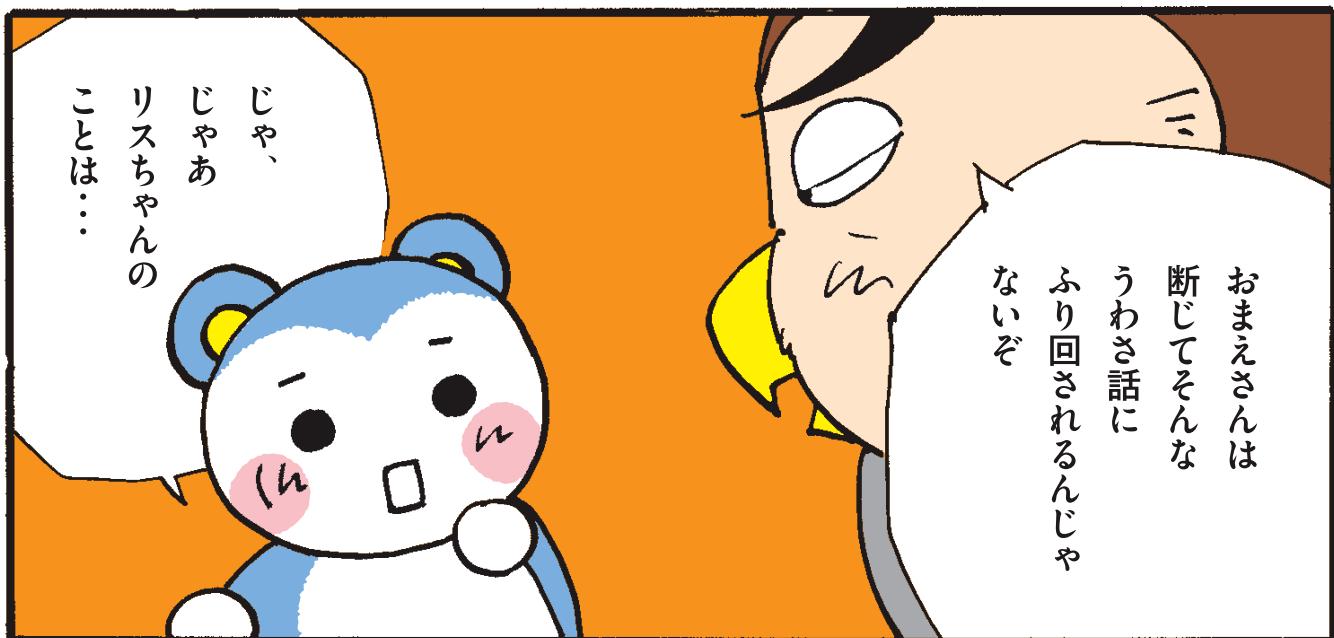
西の森の言い伝え？



やだやだ

こんな気持ちのままじゃや!!

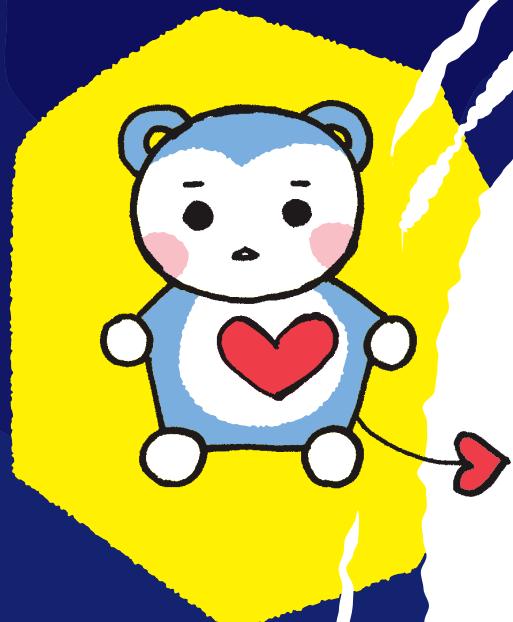






知らないことほど
恐ろしいものはない

みんなの心の中に
あるのかもしねんな



フクロウじじさん
が
最後に言つた言葉は
モモマルくんの心に
深く刻まれたのでした

本当にこわいものは
西の森なんかじやなく

＼考えよう！／

お誕生会にリスちゃんが呼ばれなかかった理由について、

「きかなきゅよかったです」「知らなきゅいいんだ」

と一度は考えたモモマルくん。

“怖い言い伝え”には何の根拠もないと聞かされ

安心するのですが、ふくろうじいさんの最後の言葉が

ひっかかり、手放しで喜べません。

ふくろうじいさんの言う

“心の中のこわいもの”ってなんだと思いませんか？



モモマルくんと 森のなかまたち2

解説

1

聴かなければ、知らなければそれでいい？

リスちゃんがお誕生会によばれない理由をネコちゃんから聴かれるモモマルくん。その理由が何だかわからないまま、リスちゃんへのそっけない態度を、「あんな話」をしたネコちゃんのせいにします。

「きかなきやよかった」と考えるモモマルくんですが、果たして知らない今までいればよかったのでしょうか。

実際に、多くの大人たちはリスちゃんが住む地域に何か怖い言い伝えがあることを知っていました。

同和問題についても同じことが言えます。

どれほどの人が、同和問題を知らないまま、全く関係ない今までいられるのでしょうか。

家族や親戚、友人同士、地域や職場などの会話の中で話題になることがあるかもしれませんし、インターネット上に氾濫する悪質な書き込みなどを目にすることも低くありません。

もし、同和問題に対する正しい知識を持っていなければ、そうした誤った情報に触れた際、それを信じ込み、差別する側となりかねません。

「聴かなければよかった」「知らなければよかった」という態度では、正しい知識を習得できず、同和問題の解決には結びつかないのです。

【参考】

『Q; 同和地区の人を嫌がったり、避けたりするような意識はまだあると思いますか』
上記の問い合わせに対し、65%以上が「まだいると思う」や「まだ多いと思う」と回答しています。

『Q; 同和問題に関する事柄で、人権が尊重されていないと思われるは
どのようなことですか(複数回答可)』

上記の問い合わせに対し、56%以上が「結婚問題で周囲が反対する」と回答しており、「身元調査」、「差別的な発言や行動」、「就職」も、それぞれ約25%が回答しています。

〔人権問題に関する意識調査(平成22年度北九州市実施)結果より〕

このマンガの内容を同和問題に置き換えて、「寝た子を起すな」という考え方方が、同和問題の解決の妨げになることを考えてみます。



そっとしておけば、いつか自然になくなっていく？

リスちゃんへの差別の理由について、釈然としないモモマルくんですが、「誰にも話さず、知られなければ」きっと何事もなかったようになると考えます。

「そうだよ 知らなきやいいんだ ばくって頭いい！」

これは、同和問題について、勉強や研修をしなければ、そっとしておけば差別は自然となっていく…という「寝た子を起すな論」に通じる考え方です。

しかし、そっとしても問題が解決しないことは、明治4年の「解放令」以降も、未だに差別が残っていることでも明らかです。

たとえ、自然になくなっていくとしても、いつまでになくなるのか誰にも答えることはできません。

長い期間を経て受け継がれた差別意識は、そっとしておいても自然になくなっていくものではないのです。



なくなるまで待ってもらう？

「寝た子を起すな論」によって自分自身を納得させたモモマルくんですが、リスちゃんの立場となった夢をみます。

その夢で、怖い言い伝えが知られてしまわないか、ドキドキ、ビクビクしてしまいます。

モモマルくんはリスちゃんの立場となって初めて「でも、なんでかくさなきやいけないの? なんにも悪いことしてないのに」と気づきます。



「そっとしておけばいつかなくなる」という考え方では、差別をされている人に「いつか差別はなくなるから、それまで待つように」と、期限の無い我慢を強いることに他なりません。

このように、一見、もっともな意見とも思われるがちな「寝た子を起すな論」ですが、差別される側からみれば、それがとても残酷な考え方であることが分かります。



参考:分散論

「同和問題が出身地に原因があるなら、転居するなどすれば解決する」という考え方であるが、どこに住むかは本人の自由であり、転居までして出身地を隠さなければならないこと自体が問題。



人権研修
入門資料

モモマルくんと 考えよう!

～知りたくない、聞きたくないと思ってない?～

2



北九州市人権問題啓発推進協議会

〒803-0814 北九州市小倉北区大手町11番4号 大手町ビル(ムーブ)8階